

## 【フリートーク次期環境基本計画に向けた現行計画の課題(環境教育・環境学習)】

8月20日(日)のフリートークでは、令和7年3月策定予定の「第三次国分寺市環境基本計画」(以下「次期計画」という。)に向けて、現行計画の環境教育・環境学習分野を中心に課題出しを行いました。

環境教育・環境学習の分野では、「環境教育・環境学習の推進」、「人づくり、仕組みづくり」の2つの施策の方向に基づき、6つの主な施策と14の取組を計画に位置づけています。

現行計画の策定から約10年が経過し、当時の市を取りまく状況等から大きな変化が見られます。次期計画では、現在の社会状況や市の現状を踏まえ、実効性のある計画となるよう、活発に意見を交わしました。

主な意見の抜粋は、以下のとおりです。

- ・実施した結果を評価できる仕組みづくりが重要だと思う。
- ・教育委員会と連携をとって環境教育が進められれば良いと思う。
- ・地域ボランティアが担う部分も多い環境教育と学校教育との境目が難しいと思う。環境基本計画として取り上げるべき内容について一定の基準を設ける必要があると思う。
- ・もっとトップダウンで目指す環境を示して各部署が動いていく方がスムーズなのかなと思う。
- ・現行の環境基本計画は極めて抽象的だと思う。環境について何をどう学ぶのか、どう活かしていくのか書かれていない。実施計画にも何をどういうペースで進めるのかとしか書いていないので、具体的な内容を書いてほしい。
- ・市民が行っている活動を把握できる仕組みがない。市民の活動が把握でき、お金をかけずに運営できるような仕組みを考えてほしい。情報の収集と具体的な活動をうまくつなぐことのできる、仕組みを構築してほしい。

現行の第二次環境基本計画の内容については、市ホームページ(検索ページ番号「1003260」)でご覧いただけます。



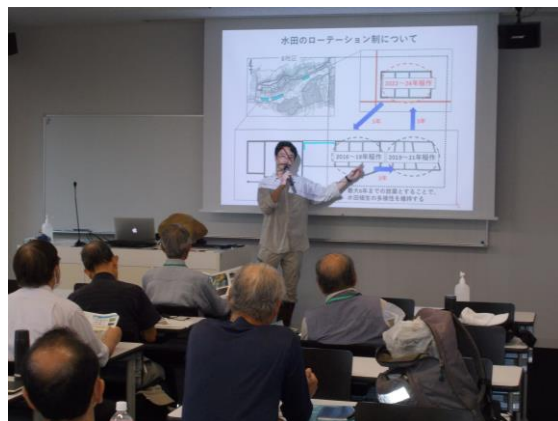
↑ 可燃ごみ処理施設の見学会と二ツ塚処分場での学習の様子

## 【湿地・里山見学会(早稲田大学所沢キャンパス)】

9月10日(日)に開催した環境ひろばは、早稲田大学所沢キャンパスを会場に湿地・里山見学会を開催し、23人の方が参加されました。当日は、早稲田大学自然環境調査室の竹内大悟先生を講師に迎え、講義と現地での説明をしていただきました。

講義では、早稲田大学の湿地・里山の保全に係る取組や湿地での水田復活、希少種の紹介、里山の手の加え方や環境活動団体のあり方など、丁寧にご説明いただきました。

特に古い資料から見る里山と人の関係の変遷は大変興味深く、昔は燃料のため伐採し、とても木が少ない状況だったことに驚きました。(裏面に続く)



教室での講演



湿地での説明



里山の管理保全についての説明

教室での講演後は、湿地・里山に移動し、現地にて保全等について、ご説明いただきました。

湿地では、水田や希少種等をご説明いただきながら進み、里山を登った山の上部では、大きく育った木を伐採して若木にしていく萌芽更新の様子をご説明いただきました。2, 3年程度成長した木のエリアと、十数年経ったエリアでは日光の当たり方も異なり、大きく育ったカシの木の下はほとんど日が入らず、暗い印象でした。また、最近国分寺市でも深刻化しているナラ枯れについて、ナラ枯れの一因となるカシノナガキクイムシは、ある程度育った太めの幹のナラ類で繁殖するため、萌芽更新により一定程度ナラ枯れの被害が抑えられると、ナラ枯れ対策も学ぶことができました。

暑い中にも関わらず、参加者の皆さんが熱心に竹内先生の話の聞き、現地の様子を見ていた様子が印象的でした。持続可能な環境について考え、さらに湿地・里山の保全や環境保全の取組について学ぶ、貴重な機会になったのではないかと思います。

(事務局)

### 【姿見の池アメリカザリガニ捕獲大作戦】

令和5年9月23日(土)に、『姿見の池アメリカザリガニ捕獲大作戦』を実施しました。当日は天気にも恵まれる中、参加者の親子46名が集まり、姿見の池の接続水路で特定外来種であるアメリカザリガニの捕獲を釣り形式で行いました。また、捕獲作業の前には、環境アドバイザーの林鷹央さんから外来種の問題は人間によって引き起こされていることや水辺の生物などについて教えていただきました。

参加者は大人も子どもも夢中になってアメリカザリガニを釣り、捕れるたびに歓声があちこちであがりましました。捕獲作業後は大きさを測ったり、オスカメスカの確認などを行いました。

当日捕獲したアメリカザリガニは56匹、最大サイズは9.5cmでした。昨年度より規模を拡大しての開催であったため、単純に比較はできませんが、捕獲数は昨年度の約1.5倍(昨年度は39匹)で、ザリガニの大きさは、小さい個体が多い印象でした。

今後も姿見の池が多様な生きものが生息する池になるように、外来種は「入れない」、「捨てない」、「拡げない」の三原則を守り、外来種対策へのご理解とご協力をお願いします。

※通常、姿見の池での釣りは禁止されています。今回は外来種駆除を目的とした捕獲作業のため、特別に許可をとって行っております。



アメリカザリガニ捕獲風景

### 環境ひろばのお知らせ

11月19日(日)午前10時～正午 市役所 書庫棟会議室(戸倉1-6-1)

『環境ひろば』は、環境(保全、回復、創造)について市民・事業者・市が自由に意見交換を行う場です。皆さんのご参加をお待ちしています。

(あとがき)

環境ひろばでの環境基本計画についての議論は、一旦終わりになりますが、次期環境基本計画は今後、市民ワークショップやアンケートなどを行い、市民の皆さんのご意見を伺います。

ぜひご参加いただき、一緒に国分寺市の未来の環境について考えていければと思います。(事務局)

国分寺市環境ひろば 事務局

国分寺市 まちづくり部 まちづくり計画課  
〒185-0012

国分寺市本町4-1-9本町クリスタルビル4階

TEL: 042-314-9005 (直通)

FAX: 042-323-9060

Eメール: machikeikaku@city.kokubunji.tokyo.jp